

2026 年 8 月 31 日

各 位

信金キャピタル株式会社

## 「しんきん防災応援ファンド」による ㈱温泉道場への投資実行について

この度、当社が運営する「しんきん防災応援ファンド」（LP：信金中央金庫）より、飯能信用金庫の取引先である株式会社温泉道場に対し、投資を実行しました。

株式会社温泉道場は、「おふろから文化を発信する」という企業理念のもと、埼玉県を中心に『おふろ café』ブランドをはじめとする温浴施設や、リゾート施設の開発・運営等を行う企業です。

同社はこれまでに越生町、ときがわ町、神川町、横瀬町の各自治体と「災害時における入浴機会の提供に関する協定」を締結しています。同協定の内容は、地震、台風、土砂災害等による大規模災害の発生に際し、同社施設を被災者向けの避難・支援拠点として提供することなどを定めたものです。2019 年の台風第 19 号（令和元年東日本台風）や、2025 年に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故の際には、被災者へ入浴機会の提供等を行っています。

このような中、現在、同社では埼玉県吉見町が所有する「フレンドシップ・ハイツよしみ」の再開業に向け、2026 年秋頃のオープンを目指し、吉見町とともに準備を進めています。本施設は宿泊や日帰り温浴設備を有する複合施設ですが、2022 年以降営業を停止しており、町の唯一の宿泊・温浴施設として再開を望む声が多数上がっていました。同社が同施設を再開・運営することで、平時における地域活性化はもちろんのこと、避難機能や受入体制の充実が図られ、地域防災力の向上や避難場所のカバー率向上に寄与することが期待されます。当社はその取組みを支援するべく、今般、施設再開に伴う設備投資資金として投資させていただきました。

当社は、信用金庫業界の専門会社として、2020 年 6 月から運営している財務基盤強化支援ファンド「しんきんの礎」、2024 年 1 月から運営している創業・育成&成長支援ファンド「しんきんの翼第 2 号」、2025 年 4 月から運営している脱炭素化に資する事業者への資金供給を行う「しんきん脱炭素応援ファンド」および 2026 年 3 月から運営している激甚災害により被災した事業者への資金供給を行う「しんきん復興支援ファンド」と併せ、今後も各中小企業のライフステージに応じて多様な施策を提供してまいります。

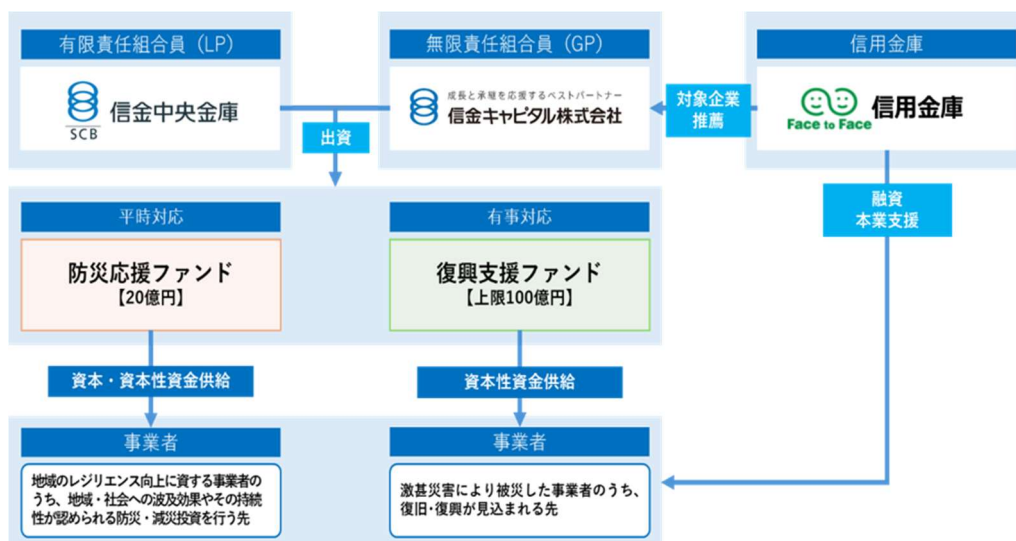
【昭和レトロな温泉銭湯 玉川温泉】



【本ファンドの概要】

|         |                                       |
|---------|---------------------------------------|
| 名 称     | 投資事業有限責任組合しんきん防災応援ファンド                |
| 出 資 総 額 | 20 億円                                 |
| 出 資 者   | 有限責任組合員：信金中央金庫<br>無限責任組合員：信金キャピタル株式会社 |
| 設 立 日   | 2026 年 3 月 2 日                        |
| 存 続 期 限 | 2041 年 3 月 1 日                        |
| 投 資 形 態 | 普通株式、種類株式、債券、劣後ローン等                   |

【本ファンドのスキーム図】



以 上